

■ 2021 (R03) 年度の「巴会関西支部 総会」

7月3日(土)に、名古屋工業会大阪支部の岡崎格郎支部長及び堀口大輔副支部長を来賓としてお迎えし、総勢19名参加の下で、コロナ禍のため実際の会合ができないので、初の試みとしてWEB会議にてオンライン開催しました。WEB会議システムには、1時間以上の会議と録画を可能にするため、Webex Meetingsの有料版(月額1700円)を使用しました。

昨年の総会はコロナ禍のため中止となったので、総会では掛田支部長から、「名古屋工業大学基金室への学生援助金30万円の寄付」等、ここ二年間の活動報告や「巴会関西支部組織変更の提案」等がなされ、続いて安藤会計からR1年度とR2年度の決算報告並びにR3年度の活動計画と予算案の報告があり、堀内会計監査から会計監査報告がありました。これらの内容はすべて賛成多数で承認・可決されました。

引き続き開催された「講演会」では、第1部としてM46西田悦太郎氏から、「ブラジル駐在15年で伝えたいこと」と題し、名古屋のご自宅からご講演いただきました。ブラジル国やサンパウロ市の概況に始まり、リオのカーニバル、首都ブラジリア、飛行機発明のサントス・デュモン、航空会社エンブラエル等々、多岐にわたりブラジルの国情、政治、文化、民衆についてご説明いただきました。続いて第2部ではM45掛田健二氏から、「明治維新の雰囲気を持つモンゴル国は、自然資源大国」と題してご講演いただきました。こちらにも、モンゴル国民主化前後と日本の明治維新前後の社会比較に始まり、自然と気候、鉱物資源、遊牧産業・農業、エネルギー事情やウランバートル市の市民生活の状況等を分かりやすく解説していただきました。その後、参加者からWEB会議システムのチャット機能を使用して質問を募り、積極的な質問に対してお二人の講演者から答えてもらいました。講演会終了後に名古屋工業会大阪支部の岡崎支部長からご挨拶を頂戴し、中締めとしました。

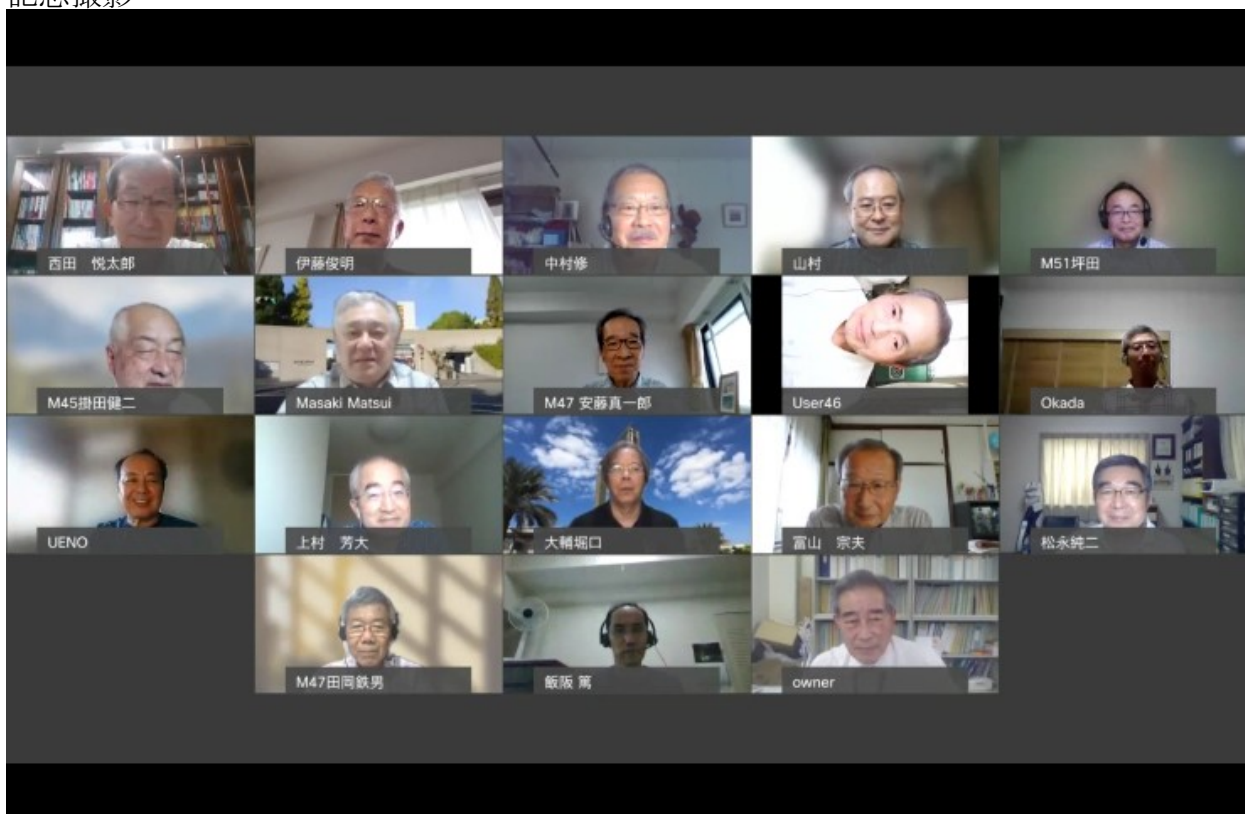
10分の休憩を挟んで「懇親会」を開催しましたが、時間の都合等で退席する人が出たため、懇親会への参加は11名でした。残念ながら飲食しながらとは行きませんでした。先輩から順番に全員の近郊報告をしていただき、楽しいひと時を過ごすことができました。

今回、コロナ禍の中でやむを得ず WEB 開催としましたが、参加者の皆様から「初の試みの割には成功」とのご評価をいただいております。来年以降、コロナが終焉してオフライン会合が可能になったとしても、実会合だけでなく、WEB も併用した Hybrid 開催を今後のスタンダードとすれば、遠方の方にも移動の負担なく参加頂けると考えております。今回の総会にも東京や横浜から参加いただいた方もおられました。

以後、今年度も秋の親睦ゴルフコンペ、名古屋工業会大阪支部の定期総会や、工業会大阪支部開催の各種イベントも数多く予定されており、当ホームページにも随時掲載して参加を受け付けますので、是非ご確認の上で奮って申込みをお願いします。なお、名古屋工業会大阪支部のホームページも適時参照願います。

以上

記念撮影



総会

2021年度 巴会関西支部Web総会

1. 日時：7月3日(土) 13:00--16:00
2. Web会議使用システム：Cisco Webex Meetings
3. 時間割
 - 1) 13:00～ 受付開始
 - 2) 13:05-13:25 総会
 - 3) 13:30-14:30 講演会
 - (1) M46西田悦太郎氏「ブラジル駐在15年で伝えたいこと」
 - (2) M45掛田健二氏「明治維新の雰囲気を持つモンゴル国は、自然資源大
 - 4) 14:30-14:50 質疑応答（チャット機能を用いた質問を優先）
 - 4) 中締め・退席可能

講演会

①ブラジル報告

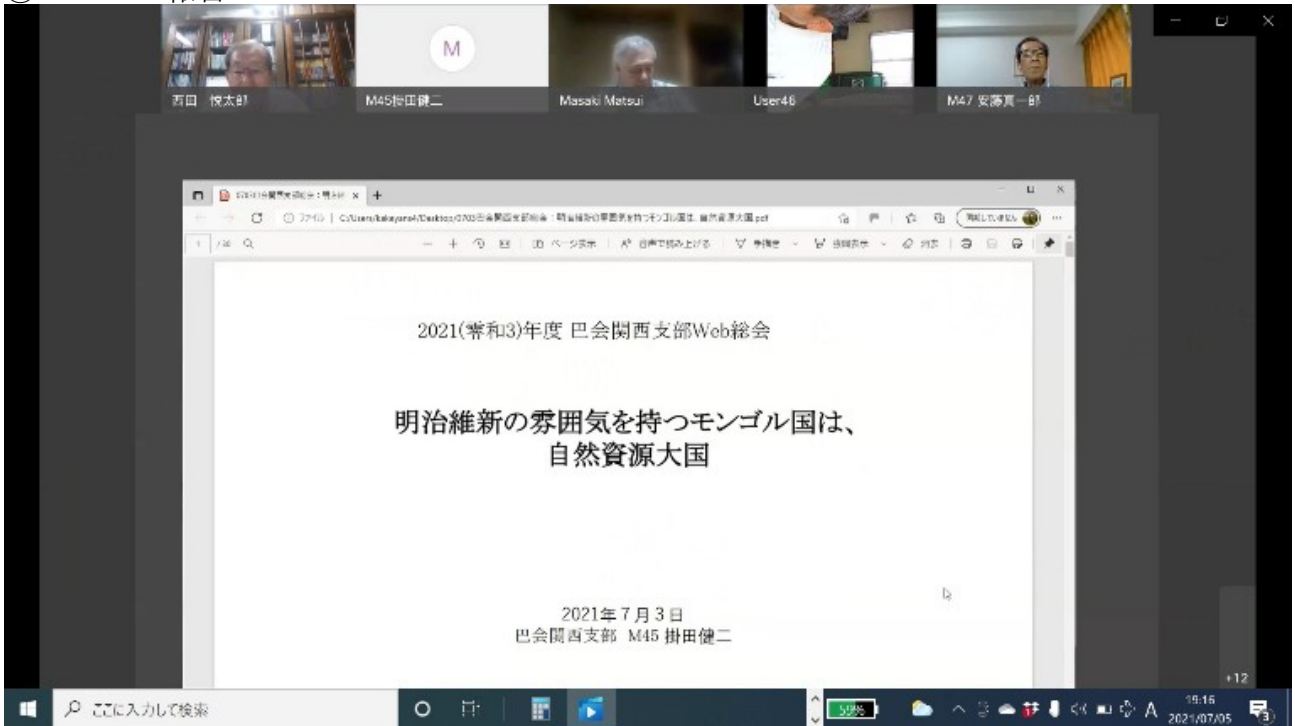
ブラジル サンパウロ赴任15年 魅力、エピソード、伝えたいこと
赴任期間：1998年8月4日～2013年2月24日

- ・自動車会社の技術者としてサンパウロで初めての海外生活
- ・15年間に59回日本に帰国 JALの 成田⇄ニューヨーク⇄サンパウロ直行便 をよく利用した。
地球の反対側ブラジルでは、本社に行き、紹介、提案、訪伯依頼、そして開発情報を入手して何とか仕事が進みだした。
- ・日本と全く違う異文化の国を紹介

(参考)
ブラジルトヨタ：トヨタ自動車（1937設立）の **最初の海外工場** として1958年設立
アメリカ現地生産開始（GMとの合併事業）：1984年

2021年7月3日（土）
M46 西田悦太郎

②モンゴル報告



近況報告

